

コラム 公共建築物のいろいろなランキング

①延床面積が大きい施設

No	建物名	延床面積(m ²)
1	新地団地	85,891.23
2	楠団地	81,679.74
3	熊本市庁舎(中央区役所)	39,686.57
4	白藤団地	38,030.01
5	託麻団地	31,744.88
6	熊本城ホール	30,780.28
7	野越団地	29,019.87
8	総合屋内プール	26,486.50
9	東部環境工場	24,977.48
10	競輪場	24,123.08

熊本市が所有する施設で最も延床面積が大きい施設は新地団地です。新地団地には26棟の住棟がありますが、一番大きな住棟はC棟で、その棟だけで約1万8千m²あります。1棟で最も延床面積が大きい建物は熊本市庁舎(中央区役所)です。

②建築年度が古い施設(文化財及びそれに準ずる施設は除く)(令和5年4月1日現在)

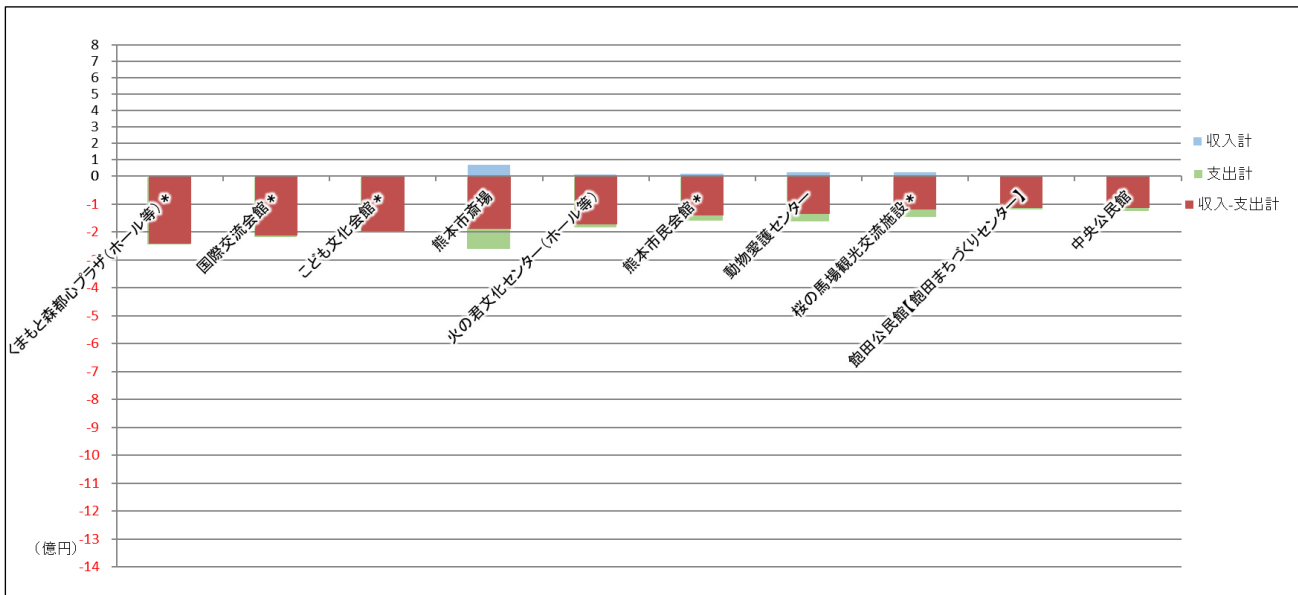
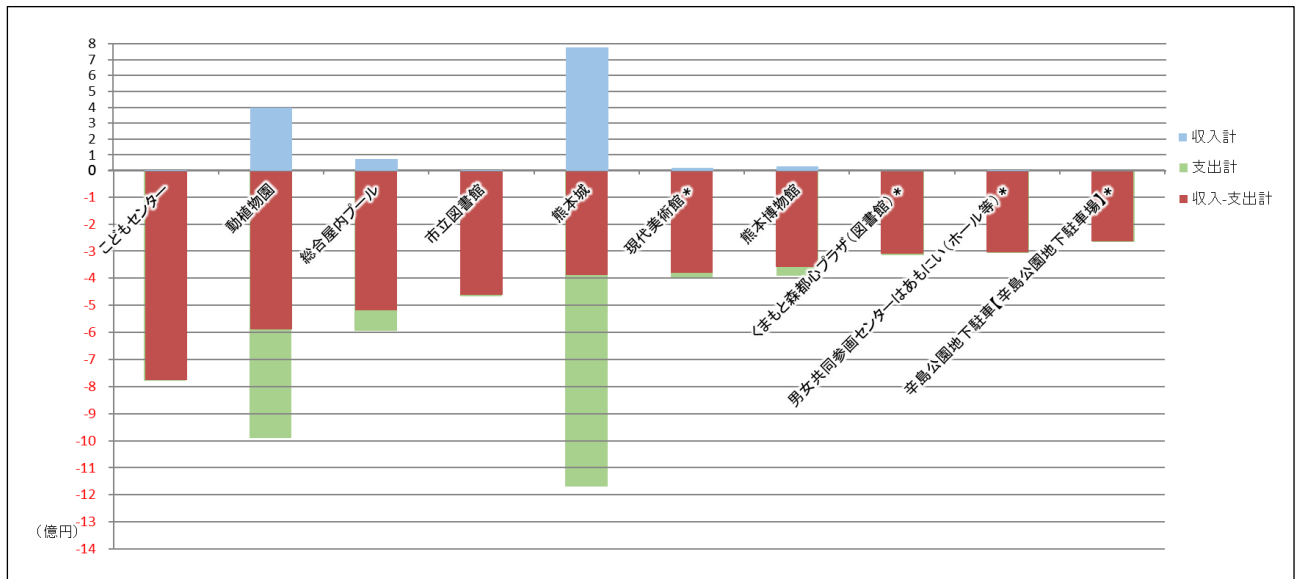
No	建物名	建築年度	築年数
1	川尻公会堂	1931	92
2	熊本市立白川小学校	1936	86
3	水前寺運動公園(競技場)	1951	72
4	田底団地	1954	69
5	塚原Ⅱ団地	1956	67
6	宮内団地	1956	67
7	熊本市立藤園中学校	1955	67
8	熊本市立江南中学校	1956	66
9	菅原団地	1958	65
10	熊本城(天守閣)	1960	63

※建築物が複数棟ある施設は、最も古い建築物の建築年度を表示しています。

※市営住宅は令和5年3月1日時点、学校は令和4年5月1日時点での築年数を表示しています。

学校及び市営住宅に建築年度が古い施設が多い傾向があります。

③ 収入と支出の差額が大きい施設（令和4年度実績）



*・・・指定管理者・利用料金制度導入施設

上記グラフは、収支の差額が最も大きい施設から 20 施設を並べたものです。（市営住宅、学校施設、保育園、児童育成クラブ、庁舎関係、供給処理施設は除きます。）令和4年度は、上記 20 施設だけで合計約 60 億円の収支の差額があります。